

2026年4月24日

各位

会社名 株式会社メタプラネット
代表者名 代表執行役 CEO サイモン・ゲロヴィッチ
(スタンダードコード: 3350)
問合せ先 IR部長 中川 美貴
電話番号 03-6772-3696

資金用途の変更に関するお知らせ

当社は、本日2026年4月24日付の「第20回普通社債の発行に関するお知らせ」にて公表したとおり、株式会社メタプラネット第20回普通社債を発行し、社債権者であるEVO FUNDより、8,000,000,000円の入金を確認いたしました。

これにより、2026年3月16日付「第三者割当による第27回新株予約権（行使価額修正条項、mNAV条項、下限行使価額修正条項及び行使停止条項付）の発行及び新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」の「(2) 調達する資金の具体的な用途」に記載しておりました資金用途について、下記のとおり一部変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

第20回普通社債の発行で調達した資金は2026年3月16日付「第三者割当による第27回新株予約権（行使価額修正条項、mNAV条項、下限行使価額修正条項及び行使停止条項付）の発行及び新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」における調達した資金の具体的な用途であるビットコインの購入に充当する予定であります。一方で、当該社債の償還に必要な資金については、第27回新株予約権の行使によって調達した資金を充当する方針としたことから、資金用途を変更するものであります。

なお、新株予約権の行使による資金調達には一定の期間を要することから、本社債の発行により資金をアップフロントで確保し、機動的にビットコインの取得を行うことを目的としております。

2. 内容

本資金用途の変更内容は以下のとおりとなります。(変更箇所は下線で示してあります。)

【変更前】

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① ビットコインの購入	<u>33,422</u>	2026年4月～2028年4月
② ビットコイン・インカム事業	3,714	2026年4月～2028年4月
合計	37,135	

(中略)

① ビットコインの購入

(前略)

(7) 本資金調達の充当額

なお、本新株予約権による資金調達は、株価水準及び mNAV 水準に応じて段階的に行使が進む仕組みであるため、実際の資金調達額及び取得 BTC 数量は市場環境に応じて変動する可能性があります。当社としては株主価値への影響を踏まえつつ段階的に BTC 保有量の拡大を進めていく方針です。以上を踏まえ、当社は 2026 年 4 月から 2028 年 4 月にかけてビットコインの購入のために 33,422 百万円 を充当する計画です。なお、本新株予約権の行使とは別に、当社は第 23 回及び第 24 回新株予約権の行使により、ビットコインの購入のために、131,782 百万円を調達する計画としておりますが、これらにつきましても、市場環境の回復局面において、行使が進むことを想定しております。当社は、これらの全ての MS ワラントを含めると、ビットコインの購入のために、総額 165,204 百万円の調達手段を有していることとなります。今後も、市場環境及び当社の株価水準等を踏まえながら、資金調達の実行時期及び規模を慎重に判断してまいります。

【変更後】

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 社債の返済	<u>8,000</u>	2026 年 4 月～2027 年 4 月
② ビットコインの購入	<u>25,422</u>	2026 年 4 月～2028 年 4 月
③ ビットコイン・インカム事業	3,714	2026 年 4 月～2028 年 4 月
合計	37,135	

(中略)

調達する資金の使途の詳細は以下のとおりです。

① 社債の返済

第 20 回普通社債（総額：8,000 百万円、発行日：2026 年 4 月 24 日、償還期日：2027 年 4 月 23 日、利率：なし）を 2026 年 4 月から 2027 年 4 月の間に、本新株予約権が行使された都度、当該社債の全部または一部について早期償還を行う予定です。

② ビットコインの購入

(前略)

(7) 本資金調達の充当額

なお、本新株予約権による資金調達、株価水準及び mNAV 水準に応じて段階的に行使が進む仕組みであるため、実際の資金調達額及び取得 BTC 数量は市場環境に応じて変動する可能性があります。当社としては株主価値への影響を踏まえつつ段階的に BTC 保有量の拡大を進めていく方針です。以上を踏まえ、当社は 2026 年 4 月から 2028 年 4 月にかけてビットコインの購入のために 25,422 百万円 を充当する計画です。なお、本新株予約権の行使とは別に、当社は第 23 回及び第 24 回新株予約権の行使により、ビットコインの購入のために、123,782 百万円を調達する計画としておりますが、これらにつきましても、市場環境の回復局面において、行使が進むことを想定しております。当社は、これらの全ての MS ワラントを含めると、ビットコインの購入のために、総額 157,204 百万円 の調達手段を有していることとなります。今後も、市場環境及び当社の株価水準等を踏まえながら、資金調達の実行時期及び規模を慎重に判断してまいります。

(後略)

METAPLANET

3. 今後の見通し

今回の資金使途変更による当社グループの当期の連結業績に与える影響はございませんが、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上